



かけはし 2024

学校教育目標

- ・進んで学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・たくましい子

家庭学習の習慣を！

沖縄県は今週から梅雨に入りました。大雨や連日の雨、蒸し暑さなどで不快指数が上昇しているのではないのでしょうか。各教室にはクーラーが設置されているので、子どもたちは、快適な環境の中で学習を進めることができているようです。

5月27日からは、「家庭学習強化旬間」が始まります。本校では、子どもが自主的・主体的に家庭学習に取り組み「自学自習力」を身につけることができるようにするため、各学期に「家庭学習強化期間」を設けています。家庭において、子どもが自ら進んで学習できるように保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。以下は、昨年度の学校だよりでも掲載しましたが、再掲載します。

小学校時代は、とくに「基本的な生活習慣」を身に付けることが重要です。その中でも、人の話をよく聴くこと、自分のことは自分ですること、人に迷惑をかけないことなど、集団生活をするうえで特に身に付けておかなければならないことがあります。

家庭学習においては、宿題があってもなくても自然と自分から進んで机に向かう習慣を身に付けることが大切です。宿題があるから仕方なしに学習するとか、親に言われたから机に向かって学習するなど、受身的な学習では決して長続きしません。また、テレビやゲームなど子どもの心を揺り動かすものがたくさん存在しますが、その誘惑に負けない強い気持ちを持つことも肝要です。

時には弱い心に打ち勝つ強い心、つまり我慢することも大切です。習慣化して毎日続けて学習していくと、学習の仕方がわかるようになり、わからなければ自分でわかる方法が見つけれられるようになります。そして、進んで学習する楽しさにも気づくようになってきます。

家庭学習は、学校で学習し、さらに興味を持って調べてみたいことが出てきたとき、いっそう学習を深めるよい機会となります。人の力を借りずに自分で興味を持って学習を進めることは、自分の知的財産を増やすことにつながり、とても素晴らしいことです。この学習する態度こそ「生きる力」と言えます。このような家庭学習の習慣化は、中学校、高校へと進むとき、自分自身の大きなエネルギーになっていくものと思います。

水泳学習スタート

5月21日(火)、プール開きが行われ、子どもたちが楽しみにしている水泳学習がスタートしました。あいにくの雨で子どもたちは入水することはできませんでしたが、「安全で楽しく充実した水泳学習ができるように」と安全祈願をした後、6年生のリードで「安全に楽しく頑張るぞ!」「オー!」と大きなかけ声でやる気をみなぎらせていました。

各学級担任は、「水遊び・水泳学習指導計画」をもとに安全指導を徹底しながら、10時間程度の水遊び・水泳学習を実施していきます。

ご家庭では、お子さんが自分の目標達成に向けて取り組めるように、健康管理や準備物等についてご協力をよろしくお願いいたします。



入学おめでとう

5月22日(水)、社会福祉協議会の職員と砂川区の民生委員の皆さんが来校し、1年生14名のひとり一人に入学祝いをプレゼントしてくださいました。「学用品」と「ランドセルお守り」のプレゼントをもらった1年生は笑顔で「ありがとうございます。一生懸命頑張ります。」とお礼の言葉をのべ、覚えての校歌を歌ってお見送りをしました。

来校した皆さんは、「元気のある素晴らしい1年生ですね。」とおっしゃっていました。

